

学校名 三郷市立瑞木小学校
所在地 三郷市さつき平1-6-1
電話 048-957-1310

1 本校の概要

「本気、元気、夢いっぱい、挑戦し続ける瑞木小～自己実現に向かう児童の育成～」をテーマに教育活動を展開している。

本校の児童は学習への意欲が高く、読書にも積極的に取り組んでいる。教育活動を通して児童に自信をもたせ、自己実現へとつなげるために、読書活動の充実として以下の取組を行っている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 児童にとって魅力ある読書活動を展開することで豊かな想像力、語彙力を養う。
- ・ 学校図書館を積極的に活用し、情報活用能力を育成することで、自分の考えを表現する力を培う。

(2) 実践の概要

ア 校内子ども司書の取組

三郷市では、小学6年生を対象とした市内子ども司書が活躍している。本校でも校内子ども司書を立ち上げ、パネルシアター、ブラックシアター、エプロンシアター、POPづくり等を行うなど校内の読書活動の推進役を担っている。



イ 学校・家庭・地域との連携

保護者が中心となり、季節に応じた学校図書館の環境整備を行っている。また、隔週月曜日に地域のボランティアによる読み聞かせや語り部を実施している。

ウ 『言葉の力』（読書のまち三郷推進資料）の活用
低・中・高学年の発達段階に即した内容の暗唱を

全校で行っている。また、今年度からは『言葉の力』に収録されている俳句を参考に、全校で俳句づくりに取り組み、言葉への感性を磨いている。

エ 教科と関連させた情報活用能力の育成

担任・司書教諭・学校司書と連携し、百科事典や漢字辞典を使った学習や国語科の説明文における情報の収集・要約に関する学習を行っている。



オ 瑞穂中学校との交流

児童生徒間の交流及び教職員の相互理解、小中の円滑な接続のため、学区内の瑞穂中学校と連携した取組を行っている。絵本の読み聞かせなど、読書活動を通じた交流も積極的にを行い、小中の連携推進と児童生徒の自己肯定感の高揚に努めている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ 6年生の校内子ども司書の活動を通して、児童が読書の楽しみを体験することができた。また、5年生が「自分も子ども司書になりたい」という思いをもつなど、他の学年の模範となっていた。
- ・ 司書教諭、学校司書、担任が連携することで、情報活用能力の育成に効果的な授業を行えた。
- ・ 全校で「多読、音読、家読」を実施することで、語彙力を豊かにし、自分の考えを表現する力の育成につながった。

(2) 課題

司書教諭の担当者が変わっても、現在の取組が継続的に行えるような組織体制づくりを進める。

(3) おわりに

児童に役割を与え、よりよい読書環境を整備することで、自信をもたせ、力を発揮させることができた。今後も、読書活動の充実と情報活用能力の育成を目指し、家庭や地域と連携しながら、「本気、元気、夢いっぱい、挑戦し続ける」児童の育成に努めていきたい。